

# 腰椎後方除圧手術を受けられる患者さんへ

患者ID



主治医

担当医

フリガナ

患者名

受持看護師

	入院日～手術前日	手術当日（手術室に入るまで）
目標	安心して手術を受けることができる。 装具の必要性が理解でき、確実に装着することができる。	
治療処置	手術前日は手術部位の皮膚を確認します。 希望者には、眠剤・安定剤の処方があります。	両足に血栓予防のためのストッキングをはきます。
点滴内服薬	持参された薬を一旦看護師に預けていただきます。 内容によっては手術前に内服を止めていただく場合があります。 手術後は必要に応じて薬を配らせていただきます。	手術前に麻酔を効きやすくする薬を飲んでいただく場合があります。 場合により、点滴をしながら手術室に行くことがあります。
検査	外来で検査していない場合は血液・尿検査・心電図・肺機能・レントゲン・下肢の超音波検査等の検査があります。	
リハビリ	手術前にリハビリを受診します。手術後から本格的なリハビリが始まります。	
安静度	手術当日までは特別な制限はありません。 (痛みの強い時は声をかけて下さい)	特に制限はありません。
食事	特別な制限はありません。 手術前日の夕食までは普通に召し上がって下さい。 飲水は麻酔医が指示します。 (前日の21時までは飲めます)	当日は食べ物は食べてはいけません。 水分(水・お茶)を摂ってもいい時間は、手術開始時間によって異なります。 麻酔科の医師より説明があります。
清潔	手術前日は入浴して下さい。	
説明	担当看護師が、入院生活全般や院内の設備について説明いたします。 手術に際して準備する物品や、手術前日までの身体の準備について説明いたします。 手術を担当する麻酔医と手術部看護師それぞれから手術に際しての説明があります。 担当医から、手術の方法その他について説明があります。 装具を実際につけて体験します。	
その他	手術前日に部屋移動の説明をします。 (4人部屋→2人部屋) ソーシャルワーカーと転院先について話し合いをします。保険関連の入院証明書などの書類は病棟事務員に渡してください。	手術当日の午前中に、部屋の移動を行います。 ご家族が付き添いを希望される場合は、午後4時までに看護師に申し出て下さい。